

臨時休業中の「社会科家庭学習」の内容

No.2「国の政治のしくみと選挙」

小山田小学校 6年() 氏名()

1 国会の働き(教科書P24～25を参考にしましょう。)

課題1 教科書P25の「ことば」のコーナーを声に出して2回読みましょう。

(※ 省略)

課題2 「国会」とは何のことですか。教科書や資料集P14などを調べてまとめましょう。

- 選挙で選ばれた国民の代表(国会議員)が集まり、法律をつくったり、予算を決めたりして、政治の方向を決める仕事をすること。話し合いをする場合は、「衆議院」と「参議院」の二つの場がある。
- 話し合いを二つの議院で行うことで、話し合いの機会が増えて、より慎重に話し合える。

課題3 「国会」には、どのような働きがありますか。教科書や資料集などを見てまとめましょう。

- 二つの議院(衆議院と参議院)で国の政治の方向を多数決で決める。
- 法律を制定する …… 唯一の立法機関
- 内閣総理大臣を指名する …… 国会議員の中から選ぶ
- 予算を決議する …… 国のお金の使い方を決める。
- 条約を承認する …… 外国との条約を認める。
- 弾劾裁判所を設置する …… 裁判官をやめさせることができる。
- 憲法改正を発議する …… 憲法を改めることを国民に提案する。など…

2 選挙の仕組みと税金の働き(教科書P26～27を参考にしましょう。)

課題1 教科書P27の「ことば」のコーナーを声に出して2回読みましょう。

(※ 省略)

課題2 「選挙権」とは、何のことですか。教科書を調べてまとめましょう。

- 選挙によって国会議員や地方の政治の代表者を選ぶ権利のこと。
- 18才以上のすべての国民に選挙権がある。

課題3 選挙は、どのようなしくみで行われますか。教科書を調べてまとめましょう。

- 国会の話し合いは、選挙で選ばれた国民の代表(国会議員)により進められる。また、都道府県や市町村の長や議員も選挙で選ばれる。
- 18才以上の国民に認められている選挙で投票することは、わたしたち国民が政治に参加して、主権者としてその意思を政治に反映させることができる最も重要な機会である。

課題4 教科書P27の資料4の折れ線グラフは、「衆議院議員総選挙の投票率の移り変わり」を表しています。このグラフを見て、あなたが考えたことをまとめましょう。

- 近年、「投票率」が減ってきている。選挙で自分が選んだ候補者に投票することは、税金をどのように納め、どのように使うかを自分たちで決めることにつながるので、自分の一票を大切に投票することが「政治に参加する」ことにつながるのだと思う。

課題5

国会議員の候補者の多くは、同じ意見を持った人々が集まった「政党」から立候補しています。教科書P26に、消費税の増税についてA党とB党の主張が書かれています。

あなたなら、どちらの政党を選んで投票しますか。どちらに投票するか決めて、その理由を3～5行で書きましょう。

- A党の主張のように医療に使われることが大事なので、増税は仕方がないと思いA党に投票する。
- 現在の税金の使われ方を見直すという考え方に賛成なので、B党に投票したい。など…

課題6

税金には、どのような種類がありますか。また、税金は、どのようなことに使われていますか。教科書や資料集を調べてまとめましょう。

- (種類)…消費税(品物を買った人から)、住民税(市町村に住んでいる人から)
所得税(会社に勤めている人や商売をしている人から)など…
- (使われ方)…学校の教育を支える、道路や橋を整備する、ごみを収集し処理する、国を守るなど…

3

内閣の働き(教科書P28～29を参考にしましょう。)

課題1

教科書P28の「ことば」コーナーを声に出して2回読みましょう。

(※ 省 略)

課題2

「内閣」はどのような働きがありますか。また、どのような仕事がありますか。教科書や資料集を調べてまとめましょう。

- (働き) 国会で決められた予算や法律に基づいて、国民全体のために色々な仕事を実際に責任をもって行う。
- (仕事の内容) ・法律や予算を国会に提出する。 ・国会の召集を決める。
・衆議院の解散を決める。 ・国との条約を結ぶ。
・外国との交渉や交際を行う。 ・最高裁判所の長官を指名する。など…

課題3

国会で指名されて、国民の願いを実現する内閣の中心である最高責任者が「内閣総理大臣」(「首相」ともよばれます)です。現在の内閣総理大臣はだれですか。このところ、毎日のように新型コロナウイルスの感染予防対策のために、テレビや新聞などに出ているのでわかりますね。

○ 安倍 晋三(あべ しんぞう)

課題4

内閣のもとで、実際に様々な仕事を受け持つのは、〇〇省や〇〇庁などです。そして、みなさんの生活に関わる色々な仕事を分担して行っています。その中の一つ「文部科学省」は、主にどんな仕事をしていますか。ノートにまとめましょう。そのほか、興味のある省や庁があれば、それをまとめるのもいいですね。

- (文部科学省の主な仕事) ・学校でどのような勉強を、どのくらいするか決める。
・学校で使われている教科書が正しく書かれているか点検する。
・学校の先生の数や建物の基準を決める。など…

課題5

ゴールデンウィークが終わりましたね。この期間にたくさんの「国民の祝日」が設けられていますが、この祝日は、国会で決められた法律(国民の祝日に関する法律)にもとづいています。

「4月29日」「5月4日」「5月5日」は、それぞれ何の祝日ですか。また、その意味についても調べましょう。そのほかの祝日で、興味のあるものについて調べるのもおもしろいですね

- 4月29日…昭和の日(意味:激動の日々をこえ復興をとげた昭和の時代を振り返り、国の将来を思う。)
- 5月4日…みどりの日(意味:自然に親しむとともに、そのめぐみに感謝し、豊かな心を育む。)
- 5月5日…こどもの日(意味:子どもの人格を重んじ、子どもの幸福が実現されるよう努力するとともに、母に感謝する。)

4 裁判所の働き(教科書P30～31を参考にしましょう。)

課題1 教科書P30の「ことば」コーナーを声に出して2回読みましょう。

(※ 省 略)

課題2 「裁判所」の働きについて、教科書や資料集を調べてまとめましょう。

○ わたしたちの社会で、争いや事故、犯罪などが起こったときに、法律に基づいて問題を解決して国民の権利を守る仕事をしている。

課題3 わたしたち国民は、だれでも裁判を受ける権利を持っています。そして、同じ事件について、3回まで裁判を受けることができる制度があります。どうしてそのような制度になっているのか調べてみましょう。

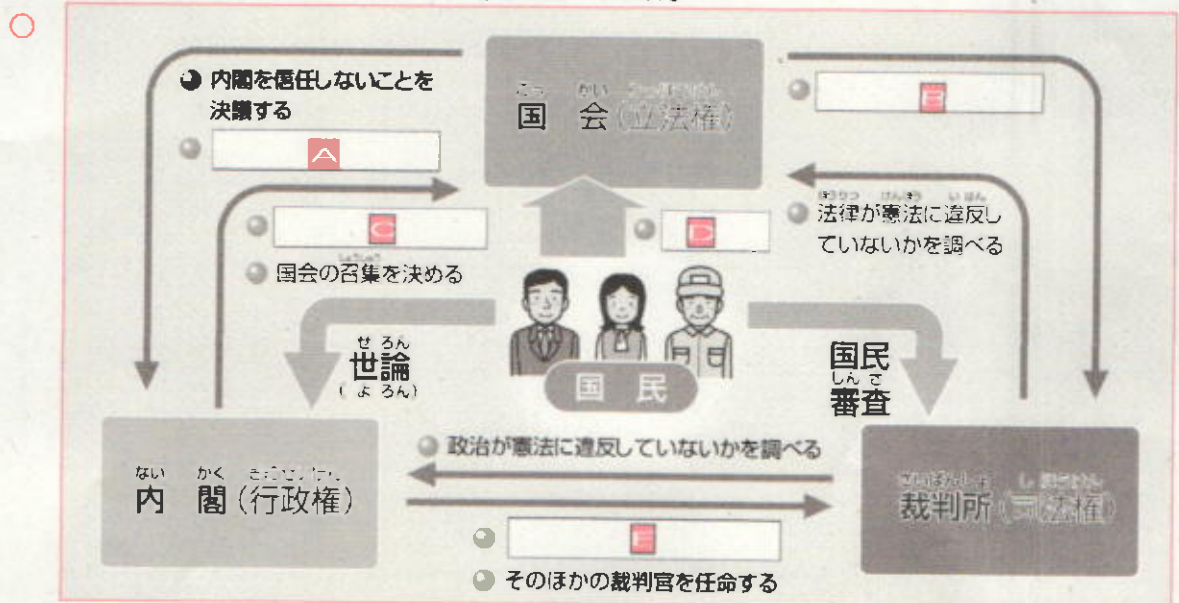
○ 裁判で、まちがった判決を防ぎ、人権を守るために、同じ事件について3回まで裁判を受けることができるようになっている。

課題4 「裁判員制度」という制度があります。教科書を調べて、裁判員制度の目的を簡単にまとめましょう。

○ 「裁判員制度」によって、わかりづらい裁判に国民の意見を生かしたり、裁判のスピード化を図ったりしている。

課題5 これまで「国会」や「内閣」、「裁判所」の3つのしくみや働きを調べてきました。これらは、国の重要な役割を分担していて、3つの権力(立法権・行政権・司法権)がたよらないようにバランスを取る仕組みになっています。このしくみを「三権分立(さんけん ぶんりつ)」といいます。

教科書P31の下の方にある図は、その三権分立の関係をこうたさんたちが整理して表したものです。「まなび方コーナー」を参考にして、みなさんも「三権分立」の関係図を完成させましょう。矢印の● □の内容は、資料集P16を参考して調べましょう。



A … 内閣総理大臣を指名する。

B … 裁判官をやめさせるかどうかの裁判を行う。

C … 衆議院の解散を決める。

D … 選挙

E … 最高裁判所の長官を指名する。